

2021年5月中旬配本予定

# 疾駆 ZINE FIRST ISSUE “Youth”

B5判 中綴じ 袋入り 本体2500円 ISBN978-4-907966-15-7 C0070 2021年4月刊行

「疾駆」の新たな試みとして、ワンテーマで纏め上げた ZINE を刊行します。最初のテーマは「Youth」です。「疾駆」の制作母体である Yutaka Kikutake Gallery では、アーティスト・奈良美智氏による企画原案のもと同テーマの展覧会「Youth(仮)」を開催中(2021年5月29日まで)です。

今回の ZINE は、この展覧会のオリジナル ZINE として、出展アーティストはもちろん、様々な執筆者から各々の Youth にまつわるエピソードを持ち寄って編まれています。

奈良さん初の短編小説、NY 在住の現役高校生アーティストであるナタリー・ホーバーグの詩やエッセイも掲載。小林エリカさん、ミヤギフトシさん、滝口悠生さんら小説家から、キュレーター、デザイナーなど、様々な場所で活動をする仲間たちの Youth が詰まっています。



恋愛ジュニア小説  
**ジュンとマコ** 奈良美智

雪に閉ざされた北国の長い冬が終わり、マコは高一になったばかりだ。  
 大きな白い襟が強調された制服がダサくて、放課後はすぐ家に帰って私服に着替える。自転車に乗って中学の時の友だちと会うために街に向かうのだ。中学の友だちはすなわち、小学校からの親友でもある。  
 待ち合わせ場所は、だいたいブリタラの賑れる文房具屋だ。みんな高校に入学したばかりだから、同級生の男子や部活の先輩がどうだとか、その手の話で盛り上がる。コンビニで買った肉まんを食べながら最後には必ずジュンの話になる。  
 「ジュンでさ、小学校の時からカッコよかったよね」  
 「ひとつ上だけだし、なんか他の先輩たちとかと全然違うじゃん」  
 「最近さ、可愛い子をバイクに乗せてること  
 ろんジュンには悪心を抱いて、小学校の時から憧れの人がた。小さい頃は一緒に遊んで、いっしょに入る頃には道で顔を合し顔をそらすようになってしま。確かにジュンは見た目もかてモテた。中学に入ってから魅力的になって、マコにとめるだけの憧れの人になって高校生になったジュンは、更に遠い存在になってしま。ひとしきり男子や学校の話を振った後は、みんなそれぞれ、焼酎を背に自転車を引きながら帰った友だちとも別れる。をこいで小さな灯台のある西に見える半島に沈んでい。そこで見るのが好きなのだ。」

執筆

ナタリー・ホーバーグ(アーティスト)、石川嵩紘(アートディレクター)、加藤磨珠枝(美術史家・立教大学教授)、上村洋一(Youth展出展アーティスト)、菊竹寛(疾駆編集長)、小林エリカ(小説家)、鈴木俊晴(豊田市美術館学芸員)、谷口正造(Youth展出展アーティスト)、椿玲子(キュレーター)、奈良美智(アーティスト)、萩原俊矢(ウェブデザイナー)、濱田智子(事務職)、ミヤギフトシ(アーティスト)、滝口悠生(小説家)、蔵屋美香(横浜美術館館長)

▶ご注文はツバメ出版流通まで **FAX: 03-3721-1922** <http://tsubamebook.com> TEL:03-6715-6121 [mail:info@tsubamebook.com](mailto:info@tsubamebook.com)

貴店名 (番線印)	YKG publishing	<a href="http://chic-magazine.jp/">http://chic-magazine.jp/</a>
	返品条件付注文扱い	返品了解 ツバメ出版流通：川人
ご担当： 様	新刊	疾駆 ZINE FIRST ISSUE “Youth”
	冊	B5判 中綴じ 袋入り 本体2500円 ISBN978-4-907966-15-7 C0070